

第3章 ウェブコンテンツの改善とその効果

¹ 東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

² 同農業資源・経済学専攻

佐藤久美子¹、小山朋香¹、細野ひろみ²、関崎 勉¹

放射性物質汚染と食の安全に関する調査および情報提供に関するこの事業は、平成23年度から単年度で毎年継続している。これまでに、チェルノブイリ原発事故後の調査報告などの文献収集や現地調査等を実施し、収集した情報や調査で得られた成果について、専門家を集めた有識者検討会の意見をもとに整理し、さらに一般消費者にも分かりやすい表現と形状に加工して、放射性物質汚染と畜産物の安全に関する動画資料を作成し、食の安全研究センターホームページ上で公開してきた。すなわち、平成23年度には、既設の食の安全研究センターのホームページに、「放射性物質と食品の安全について」というバナーを新設し、そこから「放射性物質と食品の安全について～食肉で考えてみよう～」のタイトルで新しいページを作り、「牛肉について」など、一年間に調査した種々の情報を、簡単な動画も利用して閲覧できるようにした。平成24年度には、ホームページ全体のレイアウト更新を行い、食の安全研究センターのトップページに、「畜産物の安全に関する情報」と「放射性物質に関する情報」の2つのバナーを設置し、さらに副題として「牛肉について」、「牛乳について」、「出版物」、「イベントレポート」のバナーを設けた。これらいずれのバナーからも、「牛肉」、「牛乳」、「出版物」、「イベントレポート」につながり、閲覧者が容易にそれらの情報にアクセスできるようにした。さらに、「牛肉」と「牛乳」のページで表示される動画による情報発信も更新・改良した。また、「出版物」では、この報告書を含めて、平成24年度から発行した年度末報告書や、平成23年度に発行した文献調査報告書と平成24年度に作成した三つ折りパンフレットの全てをpdfでダウンロードできるようにした。さらに、食の安全研究センターの公式Facebookを立ち上げ、センターの様々な活動についても、迅速に発信できるようにした (<https://www.facebook.com/UTokyo.foodscience>)。平成25年度には試行的に、ホームページ上に放射性物質およびBSEと食中毒を題材とした「食の安全クイズ(入門編)」を作成し、これに70%以上の正解をするとデジタル版の認定証を得ることができるコンテンツを公開した。これによって、放射性物質汚染だけでなく、BSEや食中毒病原体に関しても平等に正しい知識を、遊び感覚で身につけてもらえる場を提供しようとしたものである。後述のアクセス解析に見ら

れるように、クイズの効果は予想以上に大きかった。平成26年度には、トップページに新たに「サイエンスカフェ」、「シンポジウム」のバナーを設置し、本事業により開催した過去のイベントも含めてすぐにアクセスできるようにした。また、前年度に公開したクイズの正答率を参考にして、問題を「入門編」と「発展編」の2つのレベルに分け、それぞれ既存の問題の修正と新たな問題の追加を施して、最終的に各分野・レベルの問題数が10問程度になるように増設した。これまで、試行版においても正解が70%を超えた場合には認定書を交付していたが、新たに「発展編」を加えたことから、その認定証には「入門編」の認定証と、「発展編」としてやや高級感のあるデザインの認定証をそれぞれ新たに作成した。その公開直後、実際の利用者から要望があり、認定証に日付印字が可能となるような変更も行った。これらの改善の経緯については、平成26年度報告書 (http://www.frc.a.u-tokyo.ac.jp/safety/radioactive_material/media/) にも詳しく解説されているので、ご覧戴きたい。平成27年度では、ホームページの改善は一段落したところであったので、これまでのホームページ改善効果を注視するとともに、食の安全研究センターホームページ全体にわたり、可能な限り英訳したページの作成に取り組んだ。センターのホームページには当初より英文ページも設けられていたが、センター全体の構成や活動目標、発表論文のみに限られ、本事業で調査した放射性物質に関する情報やイベント開催報告など、一般消費者に特に読んでもらいたい部分は、和文のみであった。今回の英訳ページの充実により、本事業における活動の詳細が広く全世界へ向けて、発信されることになると期待される。

さて、昨年度、「食の安全クイズ」の充実とFacebookによる情報発信の迅速化を行った結果として、その効果を知るためにアクセス解析を実施して上位25ページまでをまとめた。平成25年度(表3-1)、平成26年度(表3-2)、および平成27年度(表3-3)と比較して見て戴きたい。「食の安全クイズ」を試行的に公開したのは、平成25年度(2014年3月)であるから、表3-1の数値はクイズ導入直後の数値、表3-2の数値が入門編のみを1年間公開した後での数値である。また、クイズを入門編と発展編に細分化し、新しいデザインの認定証を発行し始めたのが平成26年度(2015年3月)であるので、表3-3の数値がそれらをほぼ1年間公開した後での数値になる。まず、セッション数、ユーザー数ともに当初の約1.5倍から2倍以上と順調に増加していることが分かる。しかし、ページ閲覧数全体の方は平成26年度までに倍増したもののそれ以後は横ばいであった(図3-1)。次に、ページごとの閲覧数を見ると、「食の安全クイズ」の閲覧数がいずれも上位に位置し、「食中毒・入門編」の閲覧数はセンターのトップページを超え、その3倍ほどを維持している。入門編と発展編に分けて公開した以後の平成27年度の成績では、「食の安全

クイズ」関連の7つのページ（クイズのトップページと3部門の入門編および発展編）全てが上位14位以内に入り、これらの合計は58,015となり、全閲覧数の過半数（50.8%）となった。一方、その他の既存のページ、特に「畜産物の安全に関する情報」、「センター紹介」、「センター組織」への閲覧数は、平成25年度から平成26年度にかけて増加したが、平成27年度については、むしろ減少した。これらのページについては新たな更新を行っておらず、その結果の反映と思われる。従って、「食の安全クイズ」の掲載は、センターホームページのページ閲覧数の構成を全体から変えるほどの効果があることが分かったが、その他のページについては更新回数の少なさがアクセス数減少へ直結する結果となった。

以上のように、昨年度実施したアクセス数解析の結果と同様に、「食の安全クイズ」の公開が、アクセス数増加に大きな効果を示した。そこで今後は、これらクイズの刷新を進めると同時に、「食品添加物」、「農薬」、「遺伝子組換え食品」、「食物アレルギー」など、消費者が興味を抱く他の題材を順次取り上げて行きたい。同時に、クイズ以外の食の安全研究センターを紹介するページについてもきめ細かい刷新を図る必要がある。これらの改善を通して、閲覧数、訪問数の増加を生み出し、その波及効果として放射性物質に関するクイズにも挑戦してもらい、その知識の普及に役立てられることを期待したい。また、英文ページの増設についても、来年度のアクセス解析によりその効果を判定したい。

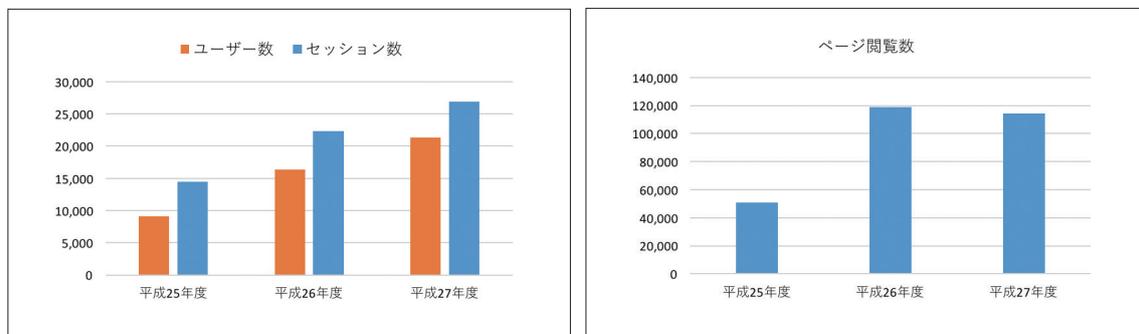


図3-1 食の安全研究センターホームページへのアクセス数（ただし平成27年度は4月1日から1月31日の期間で集計）

表 3-1 平成 25 年度食の安全研究センターホームページアクセス解析

(2013/4/1 ~ 2014/3/31)

- ・セッション数 (訪問数) 14,524
- ・ユーザー数 (利用者数) 9,135
- ・ページ閲覧数 51,058
- ・閲覧数上位 25 ページ

順位	ページ名	閲覧数
1	トップページ	11,248
2	研究紹介	4,454
3	センター紹介	3,305
4	サイエンスバスツアー「行って、見て、聞いて、食べてみよう！ ～お肉についてまるごと知る一日～」開催のお知らせ	1,768
5	活動の記録	1,624
6	センター組織	1,589
7	食の安全クイズ (BSE・入門編)	1,163
8	問い合わせ	1,135
9	第 5 回サイエンスカフェ「おいしく焼肉を食べるための食中毒講座」開催の お知らせ	1,100
10	畜産物の安全に関する情報	1,085
11	シンポジウム「放射性物質汚染と食の安全の今は？—被災地の早期復興を 願って—」開催のお知らせ	1,077
12	第 4 回サイエンスカフェ「聞いてみよう！放射性物質と農産物のコト」開催の お知らせ	1,001
13	リスク評価科学部門	958
14	センター機構図	912
15	食の安全クイズ (放射性物質・入門編)	854
16	第 6 回サイエンスカフェ「放射線で分かる植物のミクロの世界～見えないを 「見える」にする技術②～」開催のお知らせ	839
17	食の安全クイズ (食中毒・入門編)	709
18	リスク制御科学部門	708
19	研究テーマ	693
20	英語ページ (トップページ)	602
20	第 7 回サイエンスカフェ「聞いてみよう！放射性物質と農産物のコト ～福島の色々な食べものについて～」開催のお知らせ	602
22	放射線部門	557
23	イベント情報	527
24	主な学術雑誌発表論文	485
25	食の安全研究センターの役割	417

表 3-2 平成 26 年度食の安全研究センターホームページアクセス解析

(2014/4/1 ~ 2015/3/31)

- ・セッション数 (訪問数) 22,305
- ・ユーザー数 (利用者数) 16,358
- ・ページ閲覧数 118,855
- ・閲覧数上位 25 ページ

順位	ページ名	閲覧数
1	食の安全クイズ (食中毒・入門編)	38,753
2	トップページ	13,679
3	食の安全クイズ (放射性物質・入門編)	7,563
4	研究紹介	4,812
5	食の安全クイズ (BSE・入門編)	4,748
6	センター紹介	4,456
7	食の安全クイズ (トップページ)	2,726
8	活動の足跡	2,084
9	センター組織	2,060
10	食のリスク分析について	1,553
11	畜産物の安全に関する情報	1,472
12	センター機構図	1,102
13	問い合わせ	1,095
14	食の安全クイズ (食中毒・発展編)	1,073
15	英語ページ (トップページ)	976
16	第 9 回サイエンスカフェ「聞いてみよう！福島県の放射線のレベル ～現在とこれから～」開催のお知らせ	953
17	シンポジウム「放射性物質汚染と食の安全の今は？ - 被災地の早期復興を願って -」 開催報告	923
18	研究テーマ	882
19	センターへのアクセス	796
20	食の安全クイズ (放射性物質・発展編)	789
21	研究テーマ (リスク評価科学部門)	775
22	第 2 回タマゴシンポジウム「タマゴが創る未来の食生活 ～Egg in the Future Diet～」開催のお知らせ	748
23	食の安全クイズ (BSE・発展編)	698
24	第 10 回サイエンスカフェ「聞いてみよう！コミック誌から見る放射線の作用」 開催のお知らせ	684
25	イベント情報	646

表 3-3 平成 27 年度食の安全研究センターホームページアクセス解析

(2015/4/1 ~ 2016/1/31)

- ・セッション数 (訪問数) 26,890
- ・ユーザー数 (利用者数) 21,315
- ・ページ閲覧数 114,225
- ・閲覧数上位 25 ページ

順位	ページ名	閲覧数
1	食の安全クイズ (食中毒・入門編)	36,350
2	トップページ	13,517
3	食の安全クイズ (食中毒・発展編)	10,542
4	食の安全クイズ (放射性物質・入門編)	3,782
5	お知らせ (センター兼任教員・細野ひろみ准教授が日本農学進歩賞受賞)	3,769
6	研究紹介	3,738
7	センター紹介	3,692
8	食の安全クイズ (トップページ)	2,657
9	センター組織	1,857
10	食の安全クイズ (BSE・入門編)	1,848
11	食の安全クイズ (放射性物質・発展編)	1,663
12	活動の足跡	1,548
13	食のリスク分析について	1,370
14	食の安全クイズ (BSE・発展編)	1,173
15	フォーラム「食科学の近未来 - 守りと攻めの備えは万全か -」開催のお知らせ	997
16	畜産物の安全に関する情報	962
17	問い合わせ	886
18	センター機構図	815
19	出版物	813
20	第 5 回サイエンスカフェ「おいしく焼き肉を食べるための食中毒講座」開催報告	804
21	英語ページ (トップページ)	763
22	第 13 回サイエンスカフェ「聞いてみよう! 農薬のコト」開催のお知らせ	736
23	センターへのアクセス	722
24	活動の足跡 サイエンスカフェ	667
25	第 14 回サイエンスカフェ「聞いてみよう! 桃のコト 桃ってどんな木、気になる木?」開催のお知らせ	612